

2019年5月17日

報道各位

一般社団法人日本電気計測器工業会

西島 剛志（横河電機株式会社 代表取締役会長）が新会長に就任

一般社団法人日本電気計測器工業会（JEMIMA）は5月17日、クラブ関東（東京都千代田区大手町）において第60回定時総会を開催し、新役員が選任され、引き続き理事会を開催し、西島 剛志（横河電機株式会社 代表取締役会長）が新会長に選任されました。

[新正副会長]

会 長	西 島	剛 志	（横河電機株式会社 代表取締役会長）
副 会 長	曾 禰	寛 純	（アズビル株式会社 代表取締役社長）
副 会 長	堀 場	厚	（株式会社堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO）
専務理事	吉 原	順 二	（一般社団法人 日本電気計測器工業会）

※別紙役員名簿をご参照ください

【西島新会長 メッセージ】

デジタル技術が急速に進展する社会において、産業のマザーツールである「計測と制御」は、その重要性を増しており、JEMIMAが果たすべき役割もいっそう大きくなっています。

新会長に就任するにあたり、新たな時代に向けて変革と飛躍を加速すべく、次の方針で事業を推進してまいります。

さらなる「工業会の価値向上」の実現を基本方針とします。今一度JEMIMA理念にある「会員企業からの期待」、「会員企業のお客様からの期待」、「社会からの期待」に応えるべく工業会そのものの価値向上に尽力してまいります。

具体的には3つの施策に重点的に取り組めます。

1. 技術開発テーマの探索事業強化

デジタル技術革新により進む大変革の中、新たなビジネスの創出への取り組みとしてアカデミアや他業種などとの積極的な連携により次なるビジネスの種を掘り起こすことで価値ある工業会としての成長を図ります。

2. JEMIMA情報発信力の強化

「Society 5.0」に向けてIoT、AIなどのデジタル技術による価値創出が進む中、JEMIMAとして内外の連携強化により「Connected Industries」への貢献や取り組みについて情報収集と発信力を高めます。

3. 展示会事業による価値向上

関係者のご尽力で計測展も大きく変貌し、昨年の計測展2018 OSAKAでは大幅な来場者の伸びを達成しました。今年の東京開催は、IIFESとして新たな姿でスタートします。今後も展示会事業の拡大施策を進め、展示会の開催と展示会を通じた事業機会の創出など、「価値」を明確にしてまいります。

これらの重点施策を推進し、魅力ある工業会を目指してまいりますので、さらなるご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

以上